

いただきますプロジェクト 第一回イベント

いただきます祭り

子どもも大人もおいでおいでー♪

今年も無事に収穫できた十日町・津南のお米さん、野菜さん、ありがとう！

春に種をまき、作り手さんと自然のやさしさでお米や野菜をたくさん実らせてくれました。

みんなみんなありがとう！ 食べてくれるのもありがとう！！

それではいっしょに、「いただきます」

いただきます ムービー上映

こどもに見てほしい！
“食べる” ことを見つめる4分間
やさしい食育の物語
カフェ店内で上映しています。

映像制作
Yuki Hattori

100個限定！！
お弁当のみ

2F 農家さんがカフェ店員に变身！ IYASAKA cafe

★新米おにぎりお弁当★

こども 無料
(高校生までOK)
おとな ¥1,500

ドリンク ¥500
(ジュース・コーヒー)



※イラストはイメージです。

オープニングセレモニー おおだいの演奏 10:30 ~

本プロジェクトの
オープニングセレモニー
大太鼓の迫力あるパフォーマンスと
音の響きでこのプロジェクトが
目指すあたかい食の未来を祈る時間。

今回はなんとこの池の中で、
大太鼓を演奏します。
ぜひとも時間になりましたら
キナーレの池の周りにお集りください。

演奏：十日町大太鼓 雪花会

いただきますプロジェクト オリジナルグッズ 販売



- ハンカチ
- 缶バッジ
- ロングTシャツ
など雑貨

持ち帰って、あなたのそばにあれば思い出す
「いただきます」の合言葉
こちらの収益はプロジェクト活動費として
大切にに使わせていただきます。

2025 11/23 (日) 10:30 ~ 15:00

11月23日は、もともと「新嘗祭」という、日本各地で収穫を祝い感謝する日でした。
今では「勤労感謝の日」として馴染んでいます。 “働くこと” も “食べる” も、
すべて自然の恵みと人の力があってこそ。
その想いにもう一度触れる日にしたいと願いこの日に開催します。

会場：キナーレ 2F しなのがわバル跡地

いただきます！
Project



プロジェクトについては裏面を。

いただきます！ Project

「いただきます」それは、
食卓で交わされるいちばん身近な“ありがとう”の言葉。



私たちはこの言葉を通して、日本の伝統、食べ物の恵みや、それを育てる人の背景、
そして自然とのつながりに気づききっかけをつくりたいと考えています。

近年、食のあり方や自然との関わりが見えづらくなる中で、
子どもも大人も「食べることの意味」を感じられる時間が減ってきました。

食を見つめ直すことは、環境を守り、地域を元気にし、未来の子どもたちの“食卓”を守ること。
“いただきます”の心が広がるほど、
この町も、地球も、少しずつ豊かで穏やかな場所になっていくと信じています。

「いただきます」——この魔法の言葉を、まずはこの町から、そして未来へ。

この活動は、非営利を目的とした任意団体として始めます。
お子様向けの食育やイベント企画、イベント出店、グッズ販売、メディア配信などで行っていきます。
また、ゆくゆくは短編映画製作をという夢に向かって歩みます。
子供から大人まで見て感じられる「いただきます」の短編映画を作ること、
SNSなどでより広く「いただきます」の可能性を広げられると信じています。

プロジェクトサポーター募集

このような活動にご賛同、共感いただけましたら
“応援チケット [一口500円より]”を
ご購入いただき「いただきますプロジェクト」を
一緒に創り上げていただくメンバーさまに
なっていただけないでしょうか。
ご購入いただきました“応援の心”は活動費として
大切にに使わせていただきます。

■ 応援チケット
一口 ¥500 より



Square

初めての活動で不慣れだったり未熟なところも多々ありますが、信念を持って活動していくことをお約束させていただきます。
温かいご支援のほどよろしくお願いいたします。

いただきますプロジェクトリーダー

齋木 真理子

プロフィール

十日町市(旧中里村)生まれ、津南町在住。6歳と4歳の二児の母。
地元を離れ、さまざまな仕事や暮らしを経験したのち、
祖父の死をきっかけに十日町へ帰郷。
この土地に息づく自然や文化、人の営みの中に、
たくさんの“可能性”を感じている。
そこに眠る魅力を、自分なりの表現で伝え、次の世代へとつなげていきたい。
そんな想いで、いま、地域と向き合いながら活動を続けている。

お問い合わせ

itadakimasupj@gmail.com

いただきますプロジェクトの
様子を載せております。



Instagram